

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

**注意**

- 設置場所を確認してください。
・本製品は一般住宅の一階相当部施工用です。それ以外の場所への取付けはしないでください。
- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
・当製品は、木粉入り高密度樹脂製のため、熱変形することがあります。取扱いには十分注意してください。
- ・平らな場所に立てかけないように保管してください。
- ・暖房機や焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
- ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
- 施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

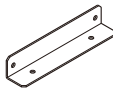
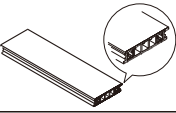
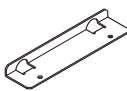
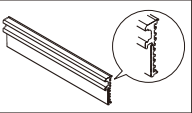
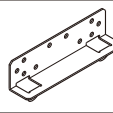
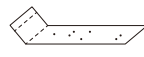
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
・φ4ネジ：1.5N・m ・φ5ネジ：3.0N・m ・M8ボルト：12.0N・m
- 基礎石は指定寸法以上のものを使用し、確実に設置してください。
- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固防止剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。

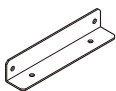
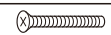
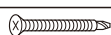
■梱包明細表

【1】ステップセット 1段・2段

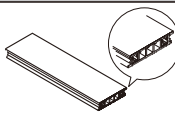
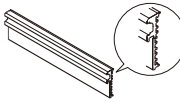
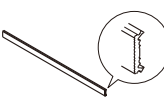
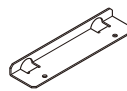
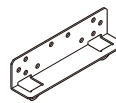
名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		1段	2段			1段	2段
側板(1段用)		2	—	ステップ下部固定金物		2	2
側板(2段用)		—	2	ステップ上部固定金物		2	2
踏板		1	2	踏板下端金物		2	4
鼻先材		1	2	踏板受金物		2	4
鼻先材側面キャップ		1	2	【1-1】φ5×35セルフタッパアンカー		4	4
穴あけ治具(ステップ踏板用)		1	1	【1-2】φ5×25ナベドリルネジ		16	28
				【1-3】φ5×50ナベドリルネジ		6	12
				【1-4】φ4×60サラ小ネジ		4	4
				【1-5】φ4×65サラドリルネジ		4	4
				【1-6】M4セレイト付フランジナット		4	4
				【1-7】M5×20六角ボルト(PW+SW)		4	8
				取付説明書<E453>	—	1	1

■梱包明細表(つづき)

【1】ステップ 側板セット 3段・4段

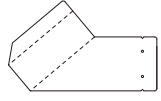
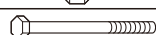
名 称	略 図	員 数	
		3段	4段
側板(3段用)		左右 各1	—
側板(4段用)		—	左右 各1
ステップ下部固定金物		2	2
ステップ上部固定金物		2	2
【1-1】φ5×35セルフタッパアンカー		4	4
【1-2】φ5×25ナベドリルネジ		4	4
【1-4】φ4×60サラ小ネジ		4	4
【1-5】φ4×65サラドリルネジ		4	4
【1-6】M4セライト付フランジナット		4	4
取付説明書〈E453〉	—	1	1

【1】ステップ 踏板セット 3段・4段

名 称	略 図	員 数	
		3段	4段
踏板		3	4
鼻先材		3	4
鼻先材側面キャップ		3	4
穴あけ治具(ステップ踏板用)		1	1
踏板下端金物		6	8
踏板受金物		6	8
【1-2】φ5×25ナベドリルネジ		48	64
【1-3】φ5×50ナベドリルネジ		18	24
【1-7】M5×20六角ボルト(PW+SW)		12	16

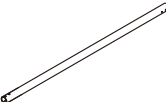
【2】グリップライン取付部品セット

オプション

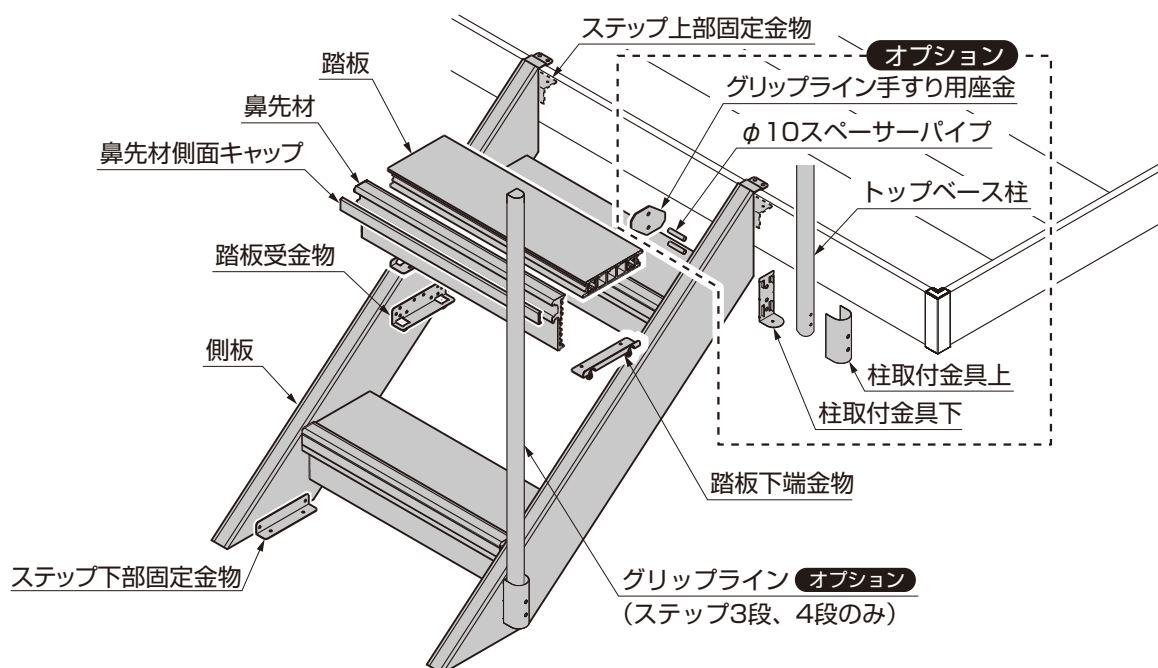
名 称	略 図	員 数
柱取付金具上		1
柱取付金具下		1
グリップライン手すり用座金		1
φ10スペーサーパイプ		2
グリップライン穴あけ治具		1
【2-1】M8平座金		2
【2-2】M8平座金(大)		2
【2-3】M8バネ座金		2
【2-4】M8六角袋ナット		2
【2-5】M8×110六角ボルト		2

【3】グリップライン柱セット

オプション

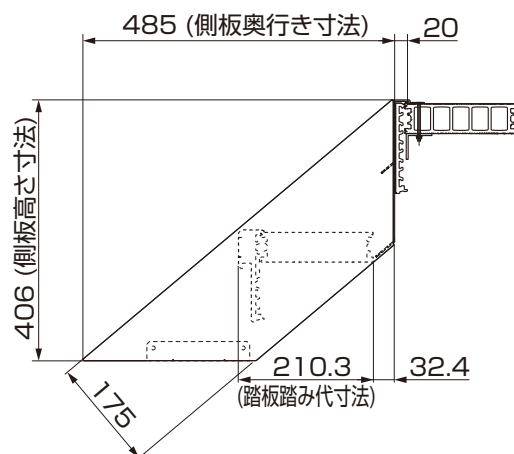
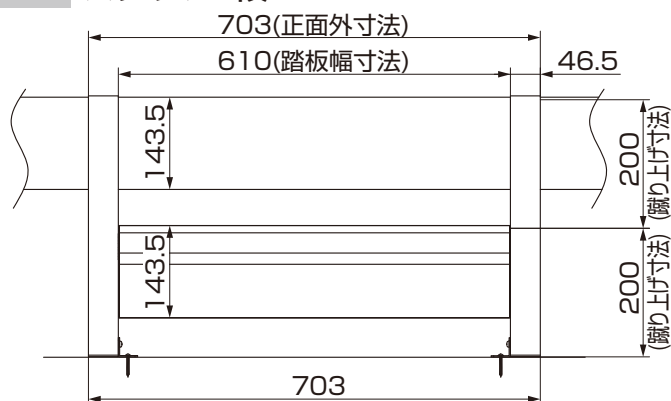
名 称	略 図	員 数
トップベース柱T-8ロング		1

1. 各部名称 ※図はステップ3段を示します。

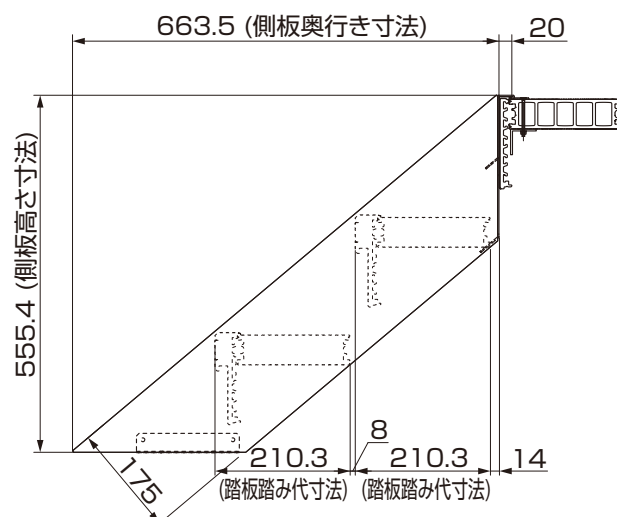
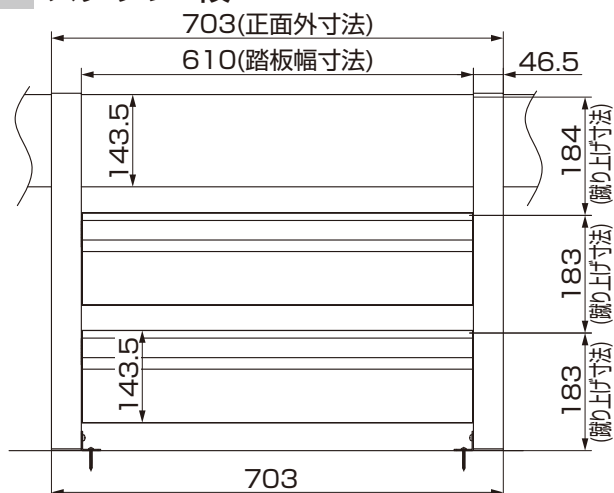


2. 基本寸法

2-1 ステップ1段



2-2 ステップ2段

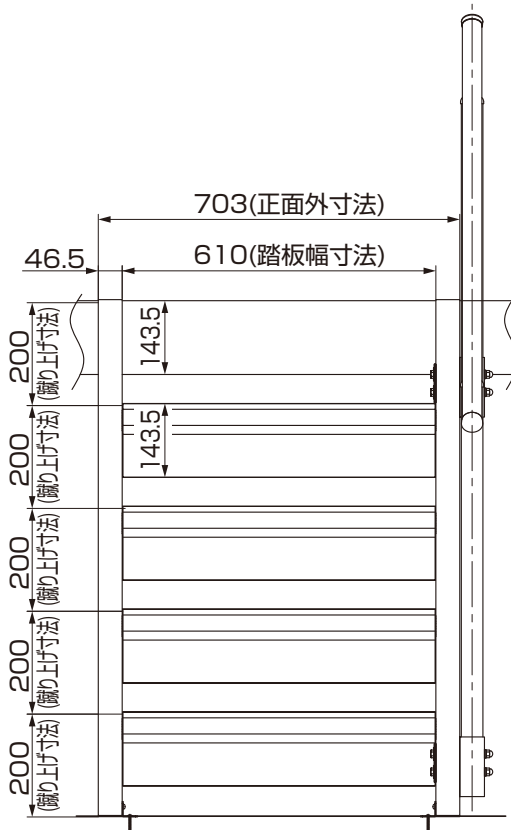


Technical drawing of a staircase showing dimensions for the main structure and the tread plate.

Dimensions for the main structure:

- 703 (正面外寸法) - Overall front width
- 610 (踏板幅寸法) - Tread plate width
- 46.5 - Stair width offset
- 200 (蹴り上げ寸法) - Riser height (indicated four times)
- 143.5 - Tread plate height

The drawing shows a side view of the staircase with a tread plate. The main structure is 703 units wide, and the tread plate is 610 units wide. The riser height is 200 units, and the tread plate height is 143.5 units. The offset from the main structure to the tread plate is 46.5 units.



3. 基礎部の施工

①「2. 基本寸法」を参考にして、基礎位置を決定してください。

ポイント

- 基礎石は□200×H200×2個または□300×H100×1個を使用してください。

②碎石を敷き十分に突き固めてください。

③基礎石のまわりをモルタルで固めてください。

ポイント

- モルタルで基礎を固めないと、基礎の浮き沈みが発生する場合があります。

4. ステップの取付け ※図はステップ3段を代表で示します。

ポイント

- ステップ本体の高さ調整や幅調整が必要な場合は、事前に「5. 部材の切断」を参照してください。

4-1 踏板の組立て

①踏板下端金物を踏板に【1-2】で取付けてください。

4-2 側板の組立て

(1) ステップ下部固定金物の取付け

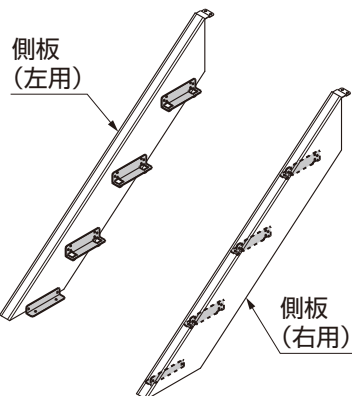
①側板にφ4.1の下穴をあけてください。

②ステップ下部固定金物を側板に【1-2】で取付けてください。

(2) 踏板受金物の取付け

ポイント

- 側板には左右があります。部品の取付け向きを確認してください。



ポイント

- 穴あけ治具 (ステップ踏板用) の踏板受金物固定穴を使用してください。

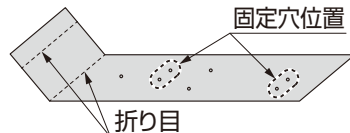


図4-1 1段、2段の場合

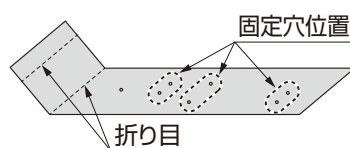
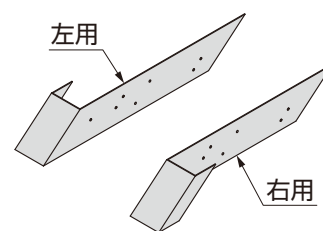


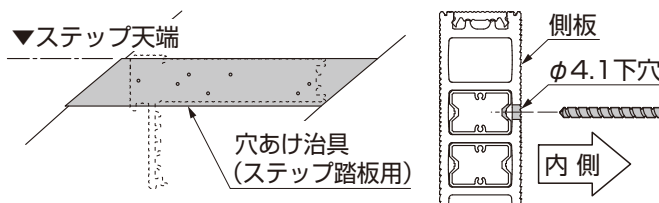
図4-2 3段、4段の場合

- 穴あけ治具 (ステップ踏板用) は折り目に沿って折り曲げて使用してください。差し金などに当てて曲げてください。



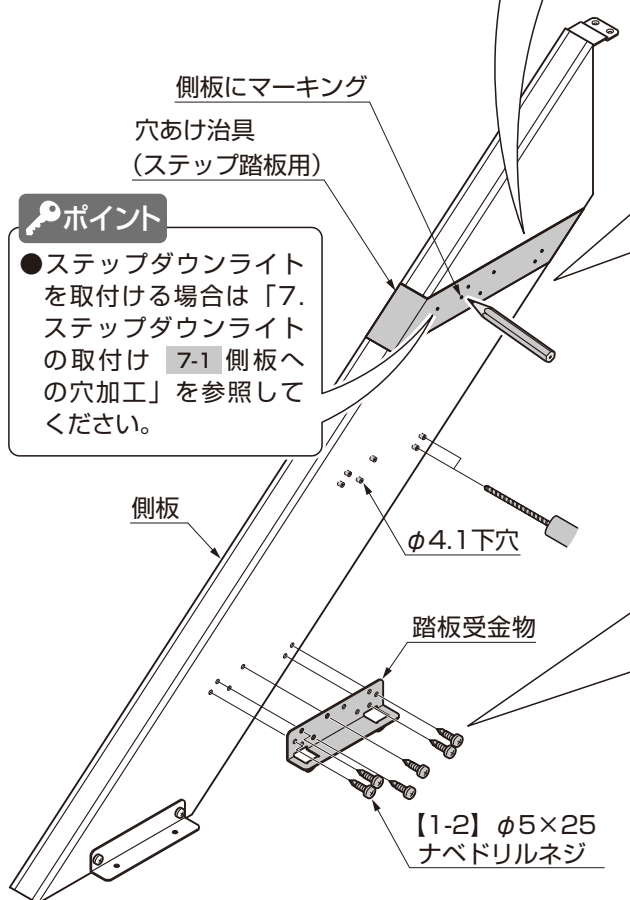
ポイント

- 穴あけ治具 (ステップ踏板用) をステップ天端ラインに合わせて下穴位置をマーキングし、 $\phi 4.1$ の下穴をあけてください。



ポイント

- ステップダウンライトを取付ける場合は「7. ステップダウンライトの取付け 7-1 側板への穴加工」を参照してください。



ポイント

- 踏板受金物は左右およびステップの段数で固定穴位置が異なります。図の位置で固定してください。

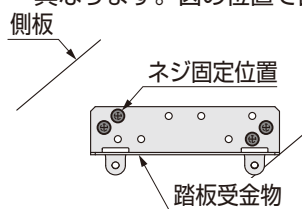


図4-3 1段2段 左用

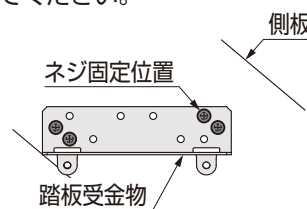


図4-4 1段2段 右用

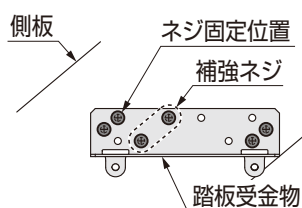


図4-5 3段4段 左用

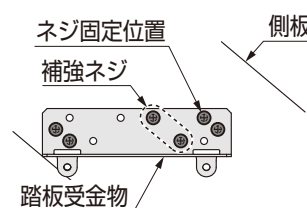


図4-6 3段4段 右用

- ①穴あけ治具(ステップ踏板用)を側板にあてがい、踏板受金物固定穴位置にマーキングをしてください。
- ②マーキング位置に $\phi 4.1$ の下穴をあけ、踏板受金物を【1-2】で取付けてください。

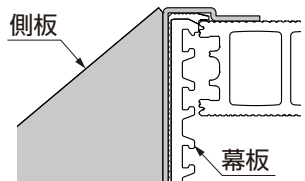
4. (つづき)

4-3 側板の取付け

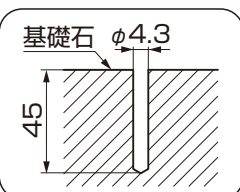
(1) ステップを側面に取付ける場合

ポイント

- 側板がデッキ本体の幕板部に引っ掛かっていることを確認してください。



【1-1】 $\phi 5 \times 35$
セルフタップアンカー 仮固定



ステップ下部
固定金物

基礎石

610(側板内々)

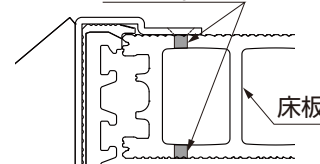
【1-4】 $\phi 4 \times 60$ サラ小ネジ
【1-5】 $\phi 4 \times 65$ サラドリルネジ 仮固定

ステップ上部固定金物

ポイント

- 床板には必ず下穴をあけてください。床板がわるおそれがあります。

写し穴 $\phi 4.5$



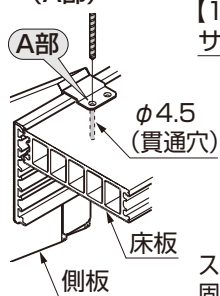
ポイント

- 側板は内々寸法が610mmになるように配置してください。

ポイント

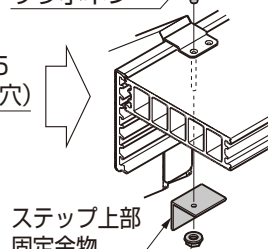
- 側板の取付け位置により、固定方法が異なります。

①床板への穴あけ (A部)



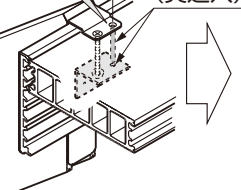
②部品の固定

【1-4】 $M4 \times 60$
サラ小ネジ

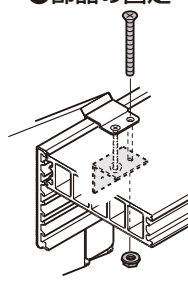


③床板・部品への穴あけ (B部)

【1-4】 $M4 \times 60$
サラ小ネジ



④部品の固定



【1-6】 $M4$ セリート付
フランジナット

ステップ上部
固定金物

図4-7 ステップ上部固定金物で固定する場合

【1-5】 $\phi 4 \times 65$
サラドリルネジ

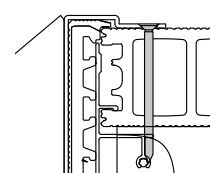
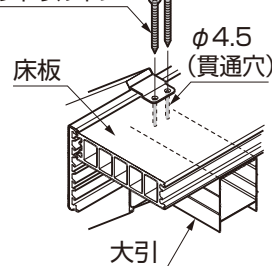


図4-8 大引で固定する場合

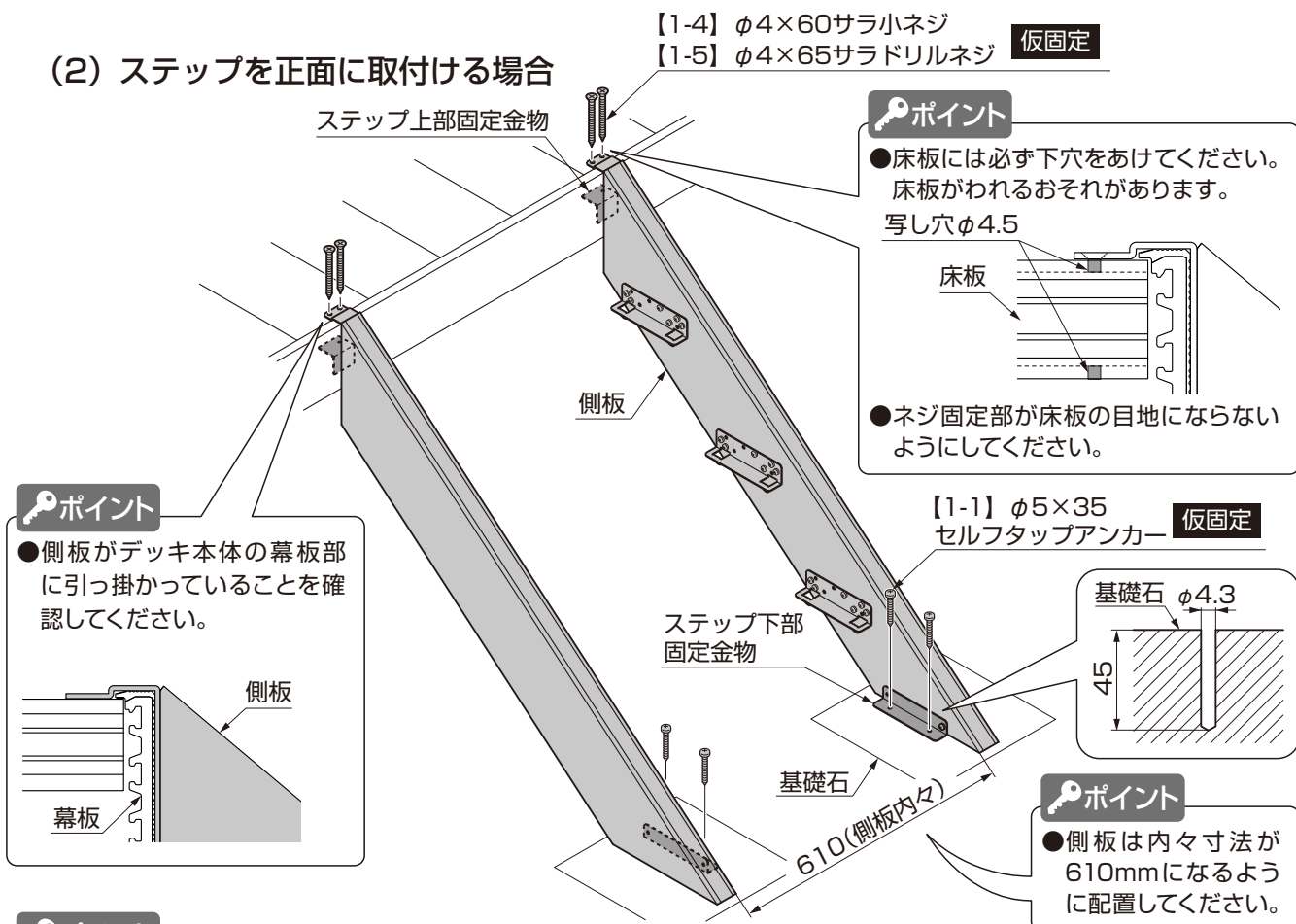
- ①側板の取付け位置を決め、仮置きしてください。

- ② ステップ上部固定金物固定の場合：床板に $\phi 4.5$ (貫通穴) をあけ (A部)、ステップ上部固定金物を 【1-4】、【1-6】 で仮固定してください。
床板とステップ上部固定金物に $\phi 4.5$ (貫通穴) をあけ (B部)、ステップ上部固定金物を 【1-4】、【1-6】 で仮固定してください。

大引で固定する場合：床板に $\phi 4.5$ (貫通穴) をあけ、側板を大引に 【1-5】 で仮固定してください。

- ③基礎石側のステップ下部固定金物の穴位置に $\phi 4.3$ で深さ45mmの下穴をあけ、基礎石に 【1-1】 で仮固定してください。

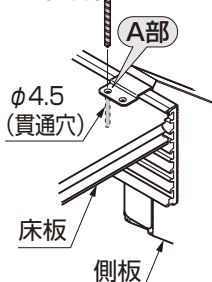
(2) ステップを正面に取付ける場合



ポイント

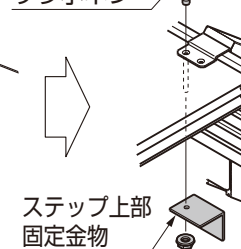
●側板の取付け位置により、固定方法が異なります。

①床板への穴あけ (A部)



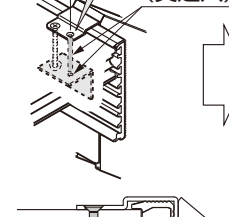
②部品の固定

【1-4】 $\phi 4 \times 60$ サラ小ネジ

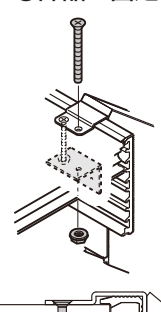


③床板・部品への穴あけ (B部)

$\phi 4.5$ (貫通穴)



④部品の固定



【1-6】 M4セリート付 フランジナット

図4-9 ステップ上部固定金物で固定する場合

【1-5】 $\phi 4 \times 65$ サラドリルネジ

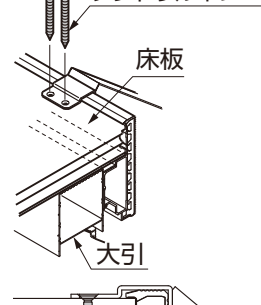


図4-10 大引で固定する場合

①側板の取付け位置を決め、仮置きしてください。

② ステップ上部固定金物固定の場合：床板に $\phi 4.5$ (貫通穴) をあけ (A部)、ステップ上部固定金物を【1-4】、【1-6】で仮固定してください。

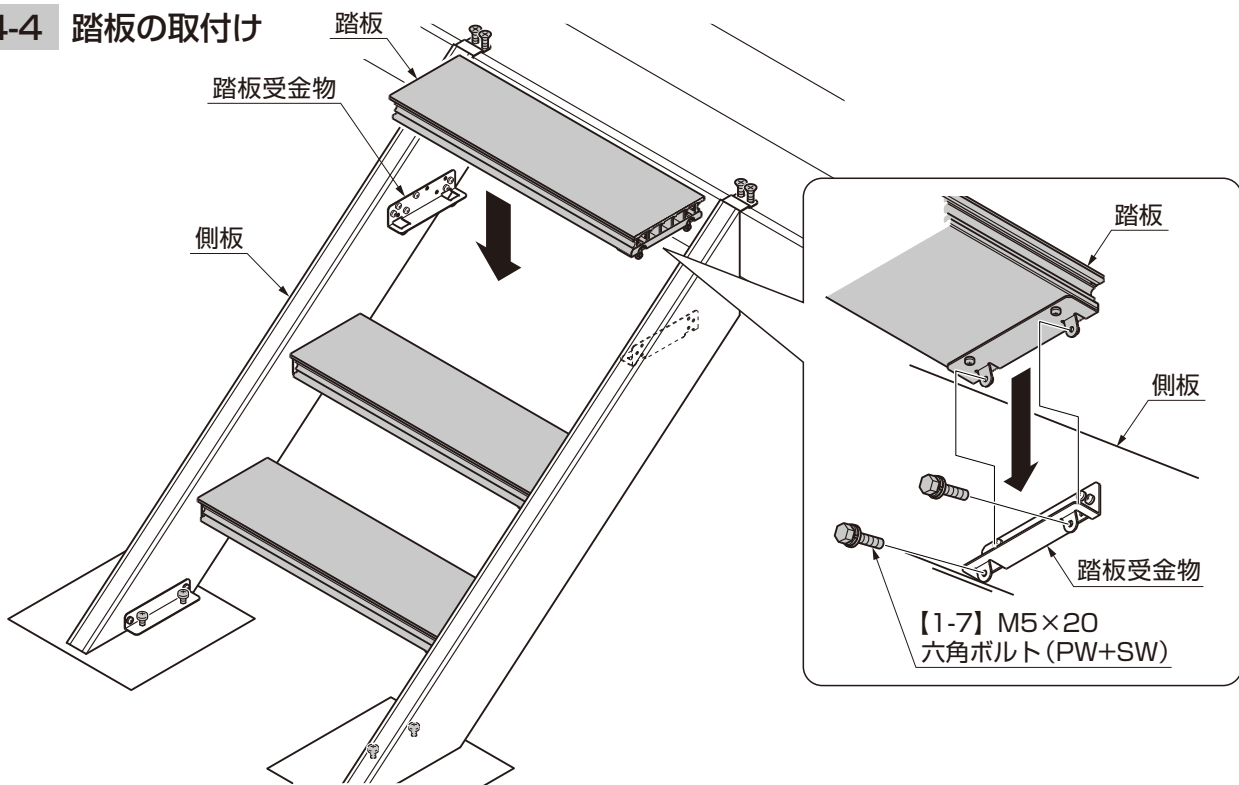
床板とステップ上部固定金物に $\phi 4.5$ (貫通穴) をあけ (B部)、ステップ上部固定金物を【1-4】、【1-6】で仮固定してください。

大引で固定する場合：床板に $\phi 4.5$ (貫通穴) をあけ、側板を大引に【1-5】で仮固定してください。

③基礎石側のステップ下部固定金物の穴位置に $\phi 4.3$ で深さ 45mm の下穴をあけ、基礎石に【1-1】で仮固定してください。

4. (つづき)

4-4 踏板の取付け



①踏板を踏板受金物に【1-7】で取付けてください。

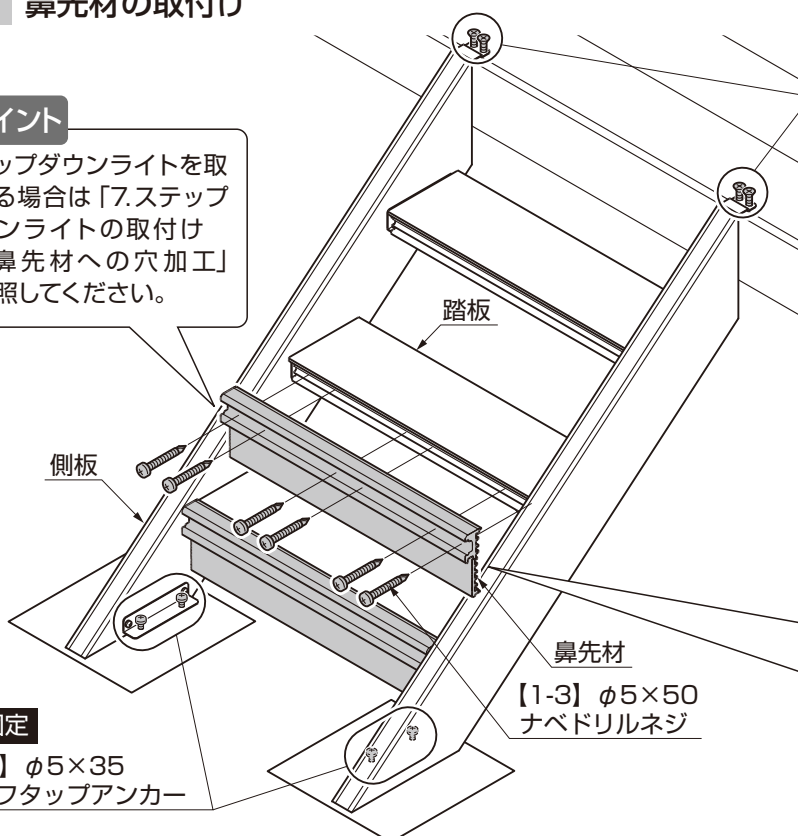
4-5 鼻先材の取付け

ポイント

- ステップダウンライトを取付ける場合は「7.ステップダウンライトの取付け 7-2 鼻先材への穴加工」を参照してください。

本固定

- 【1-4】 $\phi 4 \times 60$ サラ小ネジ
- 【1-5】 $\phi 4 \times 65$ サラドリルネジ



本固定

- 【1-1】 $\phi 5 \times 35$ セルフタップアンカー

- 【1-3】 $\phi 5 \times 50$ ナベドリルネジ

- ①踏板に写し穴 $\phi 4.1$ をあけ、鼻先材を【1-3】で取付けてください。
- ②ステップ本体の位置を調整し、仮固定していた【1-1】、【1-4】又は【1-5】を本固定してください。

4-6 鼻先材側面キャップの取付け

ポイント

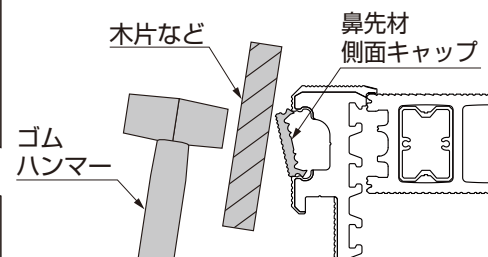
- ステップダウンライトを取付ける場合は鼻先材側面キャップ取付け前に「7.ステップダウンライトの取付け 7-3 配線」以降を参照してください。



①鼻先材側面キャップを鼻先材にはめ込んでください。

ポイント

- 鼻先材側面キャップは木片などを当てて、ゴムハンマーで軽く叩きこんでください。プラスチックハンマーは使わないでください。割れの原因となります。



5. 部材の切断

※ステップ本体の高さ調整、幅調整が必要な場合の作業です。

5-1 高さ方向の調整

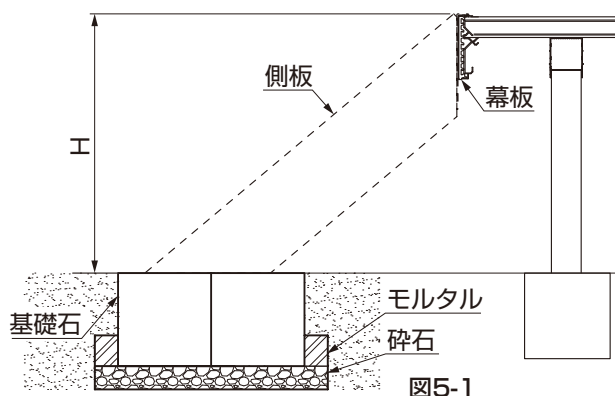


図5-1

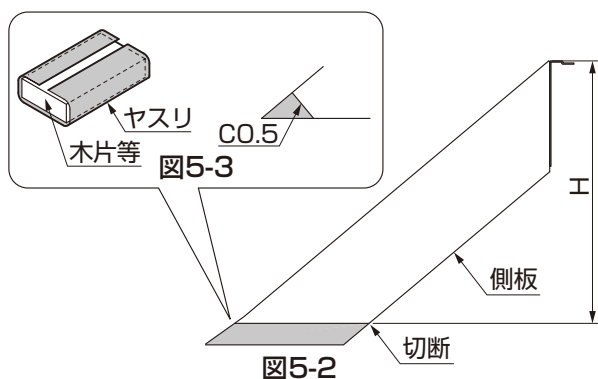


図5-2

- ①ステップ本体の高さを決めてください。(図5-1 参照)
- ②側板の下部を切断してください。(図5-2 参照)
- ③木片などにヤスリを添えて、側板端部を面取りしてください。(図5-3 参照)

5-2 幅方向の調整



図5-4

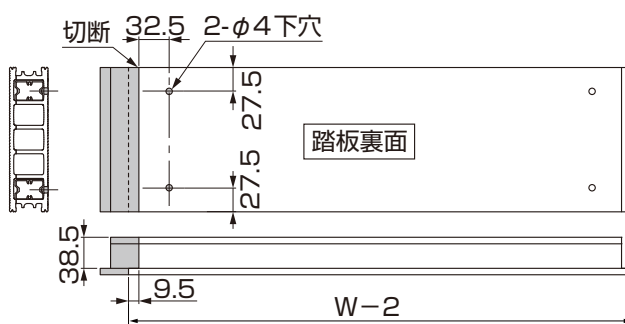


図5-5 踏板



図5-6 鼻先材



図5-7 鼻先材側面キャップ

- ①ステップ本体の幅を決めてください。(図5-4 参照)
- ②踏板、鼻先材、鼻先材側面キャップを切断してください。(図5-5、図5-6、図5-7 参照)

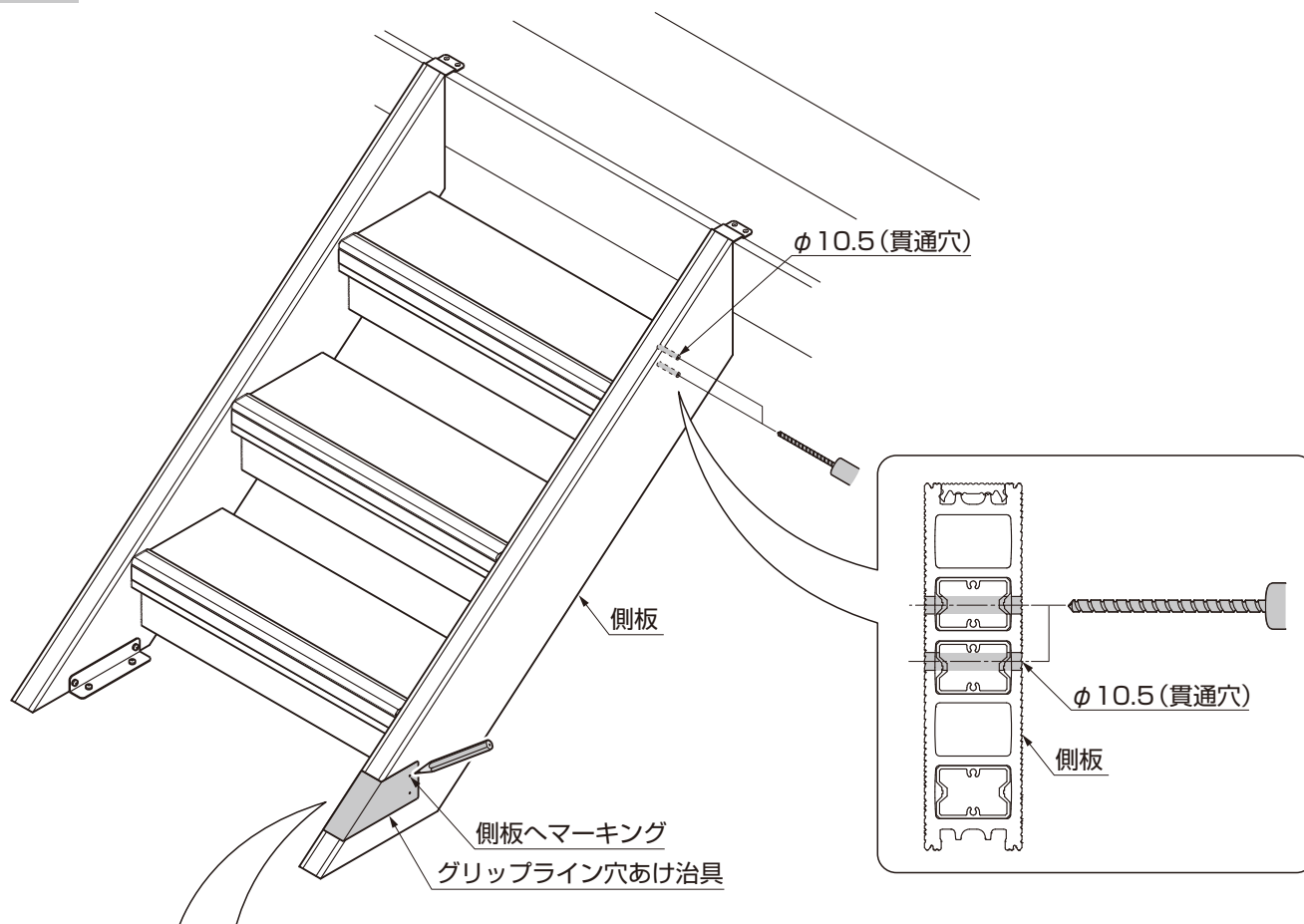
ポイント

- 踏板は内部のアルミ補強材ごと切断してください。
- 鼻先材の樹脂部品は、必ず3個取付いた状態にしてください。

6. グリップラインの取付け **オプション**

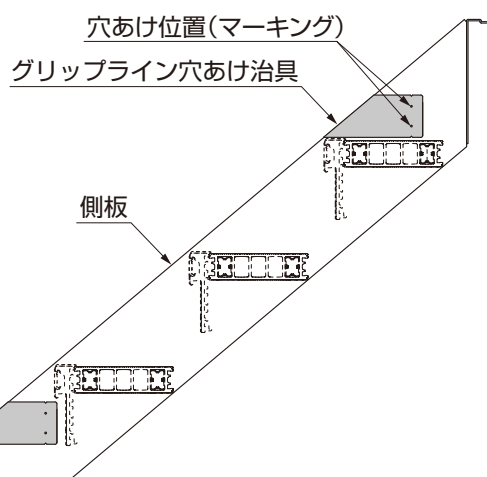
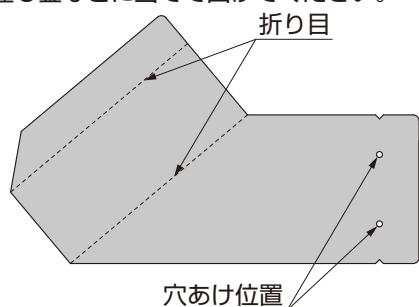
※ステップ3段及び4段のみの対応となります。
※図は3段を代表で示します。

6-1 柱の位置決め



ポイント

- グリップライン穴あけ治具は折り目に沿って折り曲げて使用してください。差し金などに当てて曲げてください。



- ①「2.基本寸法」を参照し、グリップラインの位置を確認してください。
- ②グリップライン穴あけ治具を側板にあてがい、穴あけ位置にマーキングをしてください。
- ③マーキング位置にφ 10.5の穴加工（貫通穴）をしてください。

6-2 柱の取付け

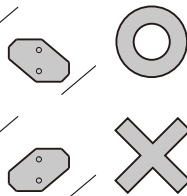
ポイント

- トップビームの取付け、端部Rキャップの取付け、溝ふさぎ材の取付け、手すり注意シールの貼付けは、「グリップライン取付説明書〈C310〉」を参照してください。

ポイント

- グリップライン手すり用座金には向きがあります。取付けの向きを確認してください。

側板



【2-5】 M8×110六角ボルト

【2-2】 M8平座金 (大)

グリップライン手すり用座金

φ10スペーサーパイプ

柱取付金具下

トップベース柱

柱取付金具上

【2-1】 M8平座金

【2-3】 M8バネ座金

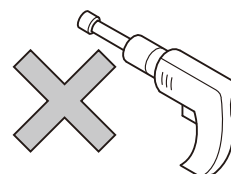
【2-4】 M8六角袋ナット

ポイント

- トップベース柱は垂直に取付けてください。

ポイント

- ボルト・ナットの締付にはインパクトドライバーを使用しないでください。
- 側板は締め込みすぎると割れるおそれがありますので注意してください。



【2-2】 M8平座金 (大)

【2-5】 M8×110
六角ボルト

グリップライン手すり用座金

φ10スペーサーパイプ

側板

柱取付金具下

トップベース柱

柱取付金具上

外側

【2-4】 M8六角袋ナット

【2-3】 M8バネ座金

【2-1】 M8平座金

- ①柱取付金具下、トップベース柱、柱取付金具上、φ10スペーサーパイプ、グリップライン手すり用座金を側板に【2-1】、【2-2】、【2-3】、【2-4】、【2-5】で取付けてください。

ポイント

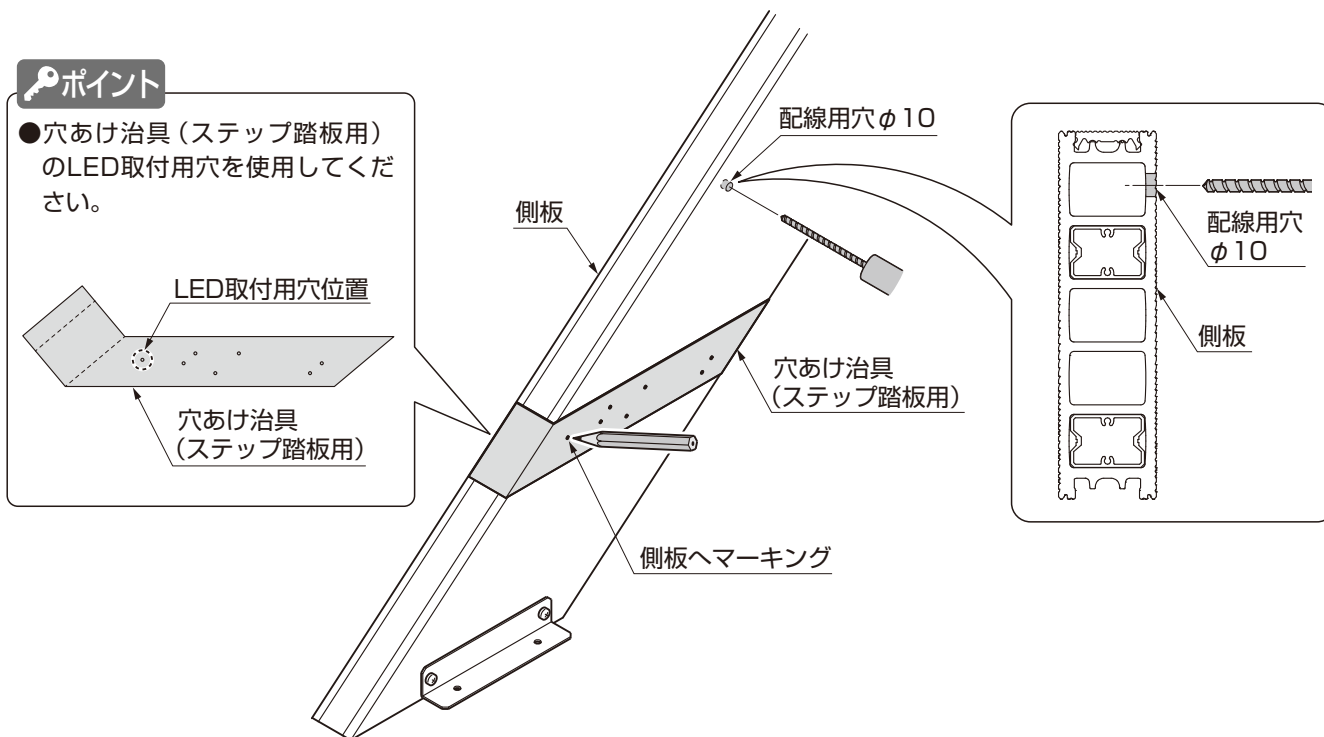
- 固定の際は、13ミリのスパナを使用してください。

7. ステップダウンライトの取付け **オプション**

7-1 側板への穴加工

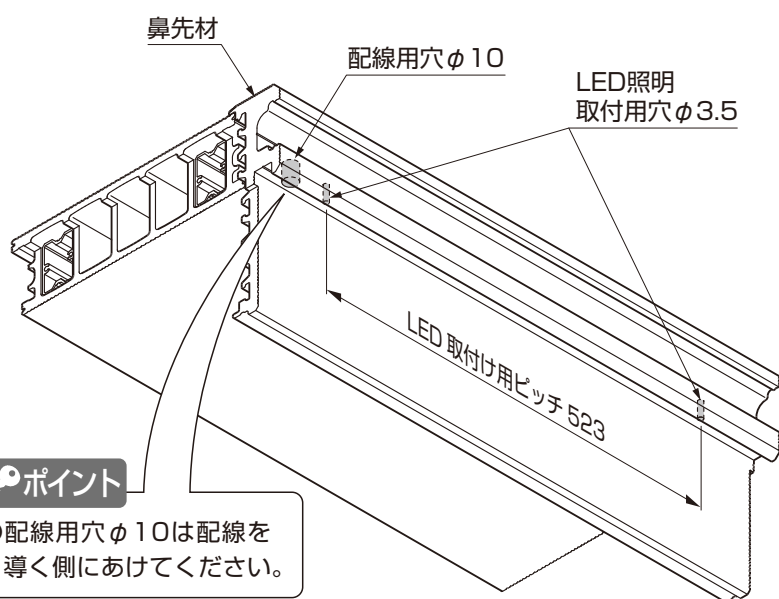
ポイント

- 穴あけ治具（ステップ踏板用）のLED取付用穴を使用してください。



- ①穴あけ治具（ステップ踏板用）を側板にあてがい、LED取付用穴位置にマーキングをしてください。
- ②マーキング位置にφ10の配線用穴加工をしてください。

7-2 鼻先材への穴加工

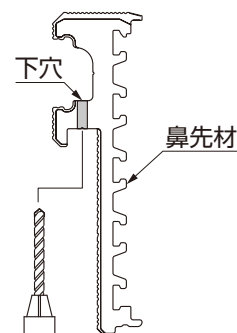


ポイント

- 配線用穴φ10は配線を導く側にあけてください。

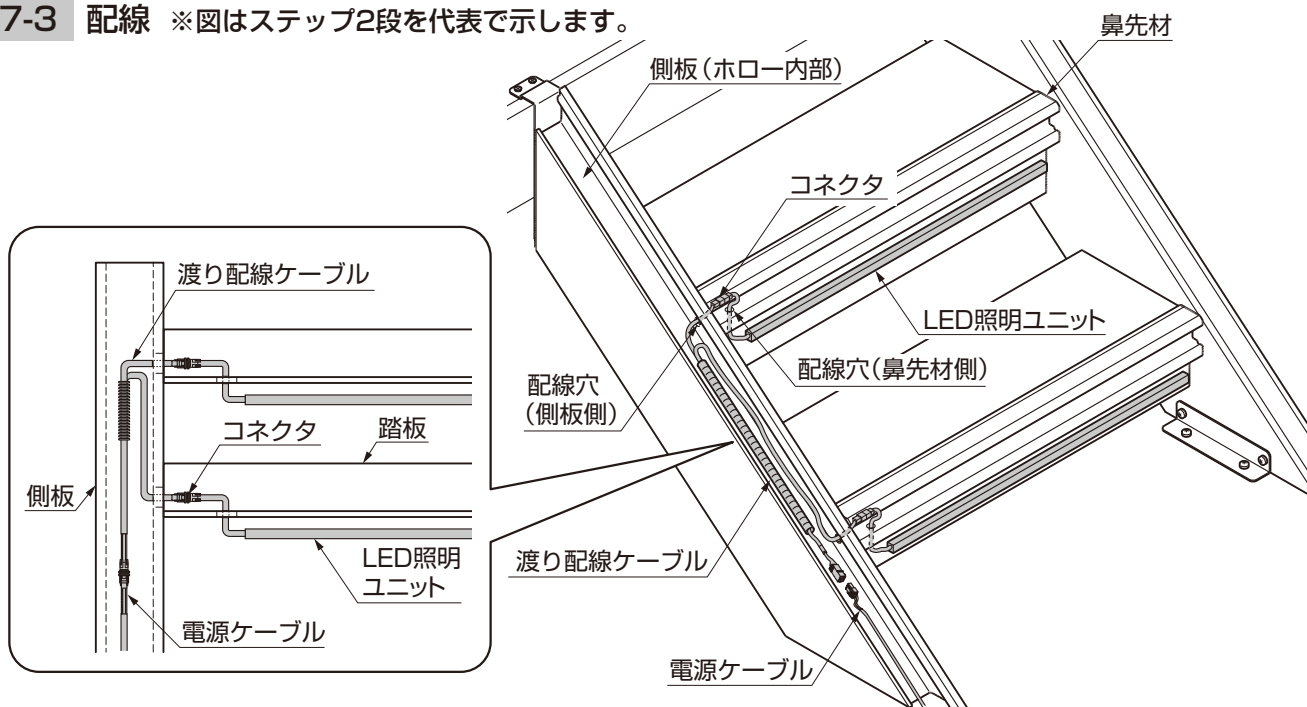
ポイント

- 下穴をあける際は下側から穴をあけてください。



- ①鼻先材のLEDユニットを取付ける位置に、取付用下穴φ3.5と配線用穴φ10をあけてください。

7-3 配線 ※図はステップ2段を代表で示します。

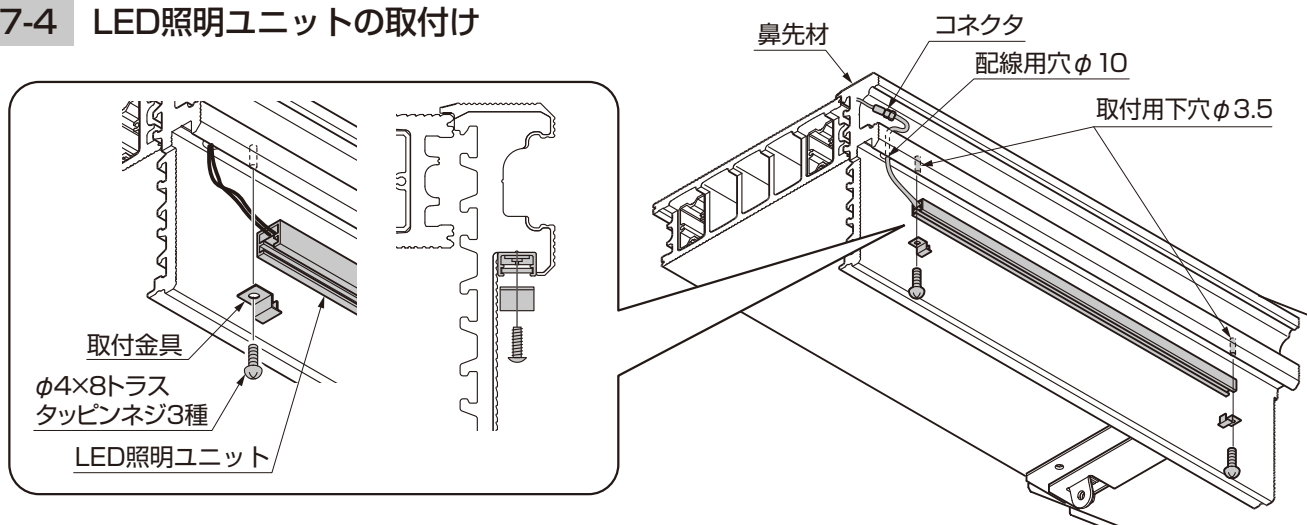


- ① 渡り配線ケーブルを側板のホロー部から差し込み、配線穴（側板側）から通してください。
- ② LED照明ユニットの配線を配線穴（鼻先材側）から通してください。
- ③ コネクタ同士を接続してください。

補足

- 渡り配線ケーブル1本につき、LEDユニット2本が接続可能です。
渡り配線ケーブルをつぎ足すことでLEDユニットを1台ずつ増やすことができます。
- 渡り配線ケーブルを複数連結した場合、連結数が増えるほど、電圧降下のため明るさが若干低下します。

7-4 LED照明ユニットの取付け



- ① 配線を側板内に納め、LED照明ユニットを取付金具で固定してください。

ポイント

- トランス電源ユニットからの配線方法は、「トランス電源ユニット25W（屋外用）取付説明書〈Z453〉」を参照してください。



JZZ634072
201707A_1039